

平成 26 年 3 月 24 日
国立情報学研究所

オープンアクセスジャーナルへの投稿に関する調査について（報告）

1. 平成 25 年度の調査実施概要

(1) 調査目的

わが国の研究者による OA ジャーナルでの論文公表と APC 支払の実態を把握し、それに基づき、OA ジャーナルの進展のなかでの、図書館の役割の見直しや OA ジャーナルのビジネスモデルの検討に資する

(2) 調査主体

NII (SPARC Japan)、大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE)、国立大学図書館協会学術情報委員会

(3) 調査内容

①研究者に対するアンケート調査

研究者の OA に対する意識、OA 誌への発表、および APC 支払状況等について把握するため、アンケート調査を実施

②国内状況調査

・日本の大学・高等教育機関、研究機関等における APC 支払現況について聞き取り調査

③国外状況調査

・国外における APC 支払および APC 機関負担モデルの採用事例などについて文献調査

2. 調査結果のまとめ

(1) アンケート調査

調査対象を日本の大学・高等教育機関、研究機関等に所属する研究者（大学院生は除く）とし、OA ジャーナルへの投稿論文の多い 44 の機関の図書館を通じて回答依頼質問紙調査（ウェブサイトでの調査）を実施（2013 年 12 月 6 日～12 月 26 日）
2,475 の有効回答数を得た。

詳細は【資料 2-5-1】

(2) インタビュー調査

予備調査で協力可能と回答のあった機関等を対象にインタビューを実施した。

（2013 年 12 月 18 日～12 月 24 日）

(3) 文献調査

近年の海外の動向について、文献の翻訳をおこなった。

現在、報告書を取りまとめ中であり、ウェブサイトでの公表を予定している。

3. 来年度の計画スケジュール

- ・来年度の SPARC Japan セミナーで報告会を予定している。
- ・課題は、本調査の評価、国内外の他の調査との比較検討、および、今後の取組みの進め方である。

【参考】ワーキングメンバー

名前	所属・役職	備考	担当
金藤 伴成	東京大学附属図書館	JANUL 推薦	インタビュー調査 文献調査
砂押 久雄	東京工業大学	JUSTICE 推薦	アンケート調査
三根 慎二	三重大学		アンケート調査
井上 敏宏	京都大学附属図書館	JANUL 推薦	アンケート調査
佐藤 義則	東北学院大学		アンケート調査
今村 昭一	早稲田大学図書館	JUSTICE 推薦	インタビュー調査 文献調査
相原 雪乃	国立情報学研究所		全体統括
高橋 菜奈子	国立情報学研究所		インタビュー調査 文献調査